

## 2023年度

### ニチキッズ雲南きすき保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月4日（木）～1月31日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月27日（火）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人ひとりの気持ちを受容し寄り添い、おもいっきり遊ぶ環境作りに全職員で取り組み、保育園作りに努めていった。
子どもの発達援助	子どもの姿を予想し、一人ひとりの発達段階に合わせた保育計画、実践した。子どもの想いを大切に、日々変化する子どもの姿にあわせた柔軟な保育の実践を継続していきたい。
保護者に対する支援	送迎時には、その日の子どもの様子、日々成長した姿も伝えることを意識した。また、様々な行事を通し、保育者と保護者の交流に取り組み、お互いに子どもの成長を共有し子育ての喜びを感じられるようにしていった。
保育を支える組織的基盤	定期的な職員面談、エルダー制度による人材の育成を実施。また、職員会議、ミーティングを通して保育の振り返りや検討を重ね、スキルアップを図った。スタッフ同士でのコミュニケーションと保育について意見交換を重ね、切磋琢磨し更なる質の向上を目指したい。

総評
園の保育理念や保育方針を理解した上で、子どもたちの姿を把握した保育計画と取り組みを行うことができた。また、個別の面談の他、全体での会議やミーティングの場で積極的な意見交換を行った。次年度に向けて、子どもたちが「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」環境作りを目指し、引き続きスタッフ間のコミュニケーションを大切に、一人ひとりの保育者が十分に力を発揮できる関係を築いていきたい。